



一般社団法人  
群馬県造園建設業協会

〒 379-2153  
前橋市上大島町 25-5  
TEL.027-290-2244  
FAX.027-290-2245

2022.1.1 No.62

- 発行人／一般社団法人  
群馬県造園建設業協会
- 事務局／〒379-2153  
群馬県前橋市上大島町25-5  
TEL.027-290-2244  
FAX.027-290-2245
- 企画・編集／広報委員会
- 表紙写真／多々良沼公園

### 主な内容

年頭ごあいさつ	p2~4
協会ニュース	p4~6
特集・造園業界に若い力を 花と緑のぐんまづくり	p7
休憩室 町の庭師の手帳より／表彰 活躍する女性技術者たち／編集後記	p8~9
役員・会員名簿	p10~11
緑化技術シリーズ／協賛企業	p12





# 謹賀新年



一般社団法人  
群馬県造園建設業協会

会 長  
川島 良則

新年明けましておめでとうございます。皆様に、謹んでお慶びを申し上げます。

昨年は、一年を通してコロナ感染で、人々の生活が一変する社会になりました。その中開催されました。東京オリンピックは今だかつて無い無観客で行われました。私達世代は前回の開催は記憶になく楽しみにしていた方々が大勢いたのではないのでしょうか。しかし、日本選手の活躍などに多くの感動や勇気を頂いて日本中に明るい話題を提供してくれました。私も休日は朝からテレビ観戦で応援をさせて頂きました。

私ども協会も2年に渡って通常総会は通年のスタイルで行う事もできず、各事業に於いても規模を縮小したりしていた一年でした。その中に於いて理事会などの開催もリモートで行なって行く新しいスタイルが始まり、新たな運営方法が確立されました。

群馬県では全国都市緑化フェアから毎年開催されてきました。花と緑のぐんまづくりふるさとキラキラフェスティバルが、今年の桐生市でファイナルを迎えました。都市緑化以来各市町村で開催されてきましたが、この様な事業が無くなっていくのは残念な事です。新たな緑に対して県民に親しみを頂ける様な事業の開催に取り組んで頂けるよう、造園業界も創意工夫をして行かなければなりません。

また、我々業界の人手不足も深刻な課題です。今年は若手に重きを置き県内の実業高校や農林大学校に造園の職種はどのような仕事を行う業種なのか理解して頂き、造園業界に一人でも多くの人材が採用され活躍されるように取り組んでいきたいと思ひます。

昨年末から多少コロナの鎮静化が見えてきました。コロナ以前の生活に戻るにはまだまだ時間が掛かるかとは思ひますが、少しずつ感染には気を付けながら協会運営を行なって行きたいと思ひています。皆様にはご理解賜れば幸いです。

皆様にとって輝かしい一年になりますように祈念しまして新年の挨拶と致します。



群馬県知事

山本 一太

明けましておめでとうございます。

群馬県造園建設業協会の皆さまには、心新たに輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、感染症から県民の皆さまの命と健康を守るため、保健所や医療提供体制の強化をはじめ、県営大規模ワクチン接種センターをいち早く立ち上げ、各市町村とも連携し全国トップクラスのスピードでワクチン接種を進めるなど、さまざまな対策に全力で取り組んでまいりました。

コロナ対策は長期戦となります。引き続き、県民ならびに事業者の皆さまのご理解とご協力をいただき、力を合わせ、感染防止と地域経済を回していくという、この2つを両立できるよう、油断することなく、しっかりと取り組んでいきたいと思ひています。

本年は、新・総合計画ビジョンで掲げた20年後の本県が目指す姿「すべての県民が、自ら思い描く人生を生き、幸福を実感できる社会」を実現するための取り組みをさらに加速させ、新たなチャレンジの年にしていきたいと考えています。

県土整備分野においても、建設産業のさらなる労働環境の改善や生産性の向上などを実現するため、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進に積極的に取り組むとともに、技術革新を活用した未来に向けたインフラ整備についても検討を進めます。

このコロナ禍においては、心身の健康を保つため、公園などの緑のオープンスペースに求められる役割が一層高まっております。そのため、社会ニーズに沿った緑豊かで魅力的なまちづくりが実現するよう、引き続き、公園などの緑の保全に、しっかりと取り組んでまいります。

今後も、県民の皆さまの命と健康、暮らし、経済を守ると同時に、心豊かな生活によって誇りと幸福感を持てるよう全力疾走で取り組んでまいります。

新しい年が、皆さまにとって、実り多き素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



# 謹賀新年



群馬県議会議員

中沢 丈一

新年明けましておめでとうございます。群馬県造園建設業協会の皆様には、健やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスが今まで以上に感染拡大した年でありました。第5波では県内感染者が300人以上になった日もありました。その後、県民皆様の理解と協力によりましてワクチン接種が進み、感染予防も徹底されたことで、感染者が減少してきました。県では時短要請を解除し、社会経済活動を活発にするための経済対策も打ち出しました。また、豚熱は、飼養衛生管理を徹底し、ワクチン接種も徹底しましたが県内5例目のCSF（豚熱）が発症してしまいました。

明るいニュースは、東京オリンピック・パラリンピックが開催され、多くのメダリストも誕生しました。衆議院議員の選挙がありましたが、協会皆様には大変お世話になりました。お陰様で所期の目的を達成することが出来ました。改めて厚くお礼申し上げます。

今年は、新型コロナウイルスの変異株（オミクロン株）の感染拡大が心配になる年となる様です。ワクチン接種の効果が薄いと言われるオミクロン株でありますので、新たな感染予防対策が求められます。CSF（豚熱）も予断を許さない状況が続く年となる様です。

カーボンニュートラル、ニューノーマルな社会において、政府は新資本主義のビジョンを掲げ、好循環型経済社会の構築を図ろうとしています。県は、新総合計画の推進を図るとともに、「快疎」の地域づくりが始まります。また、ハザードマップが示されましたが、都市計画法の改正に伴い市街化調整区域内の開発基準が制限され、新たな街づくりが求められています。減災・防災対策を確りと勧め国土強靱化に取り組んでいく年でもあります。協会の皆様には、「災害復旧協定」を結んでいただいておりますが、減災・防災のためにお力添えをお願いいたします。

群馬県造園建設業協会の益々のご発展と、皆様のご健勝ご活躍を祈念申し上げ新年の挨拶と致します。



群馬県議会議員

久保田 順一郎

新年明けましておめでとうございます。令和4年の新年を迎え、造園業界の皆様におかれましては穏やかな新年をお迎えでしょうか。中国武漢で発生した新型コロナの蔓延からまる2年が過ぎ去りました。

コロナウイルスは変異を繰り返し年末にはオミクロン株となって感染力を増し世界中に猛威を振るっています。政府も新年から第6波の波とならないよう水際対策をはじめ蔓延防止に細心の注意を払っております。ワクチン2回接種後も抗体の期限切れの様子にブースター接種へ体制を再構築しています。

年が明けても依然として、マスクをはじめ私たちの生活行動にも予断を許さない状況が続いております。

一方、昨年は畜産では豚熱（CSF）が猛威をふるい全頭殺処分の対処方法しかないというのは生産者にとって誠に酷な状況でした。また変動激しい天候に晩春での降霜害で北毛では園芸農家に多大な被害が発生しました。大きな台風の襲来がなかったことが唯一幸いなことだったのでしょうか。

地球温暖化対策のためフランスの世界環境会議COP26では脱炭素が叫ばれ、国内エネルギーミックスの動向は産業界へ深刻な対応が迫られています。内政面でも昨年9月に発足したデジタル庁はこれまでの日本経済の商習慣を大きく変貌させます。人口減少とコロナ時代は、Society5.0に向けたSDGSの概念普及の年ともなるでしょう。「グリーン社会の実現」が表明されました。群馬県では知事より「5つのゼロ」の目標が掲げられております。

本年は時代の変遷が私たちの目に明らかに見えてくる年です。街の生活環境からは徐々に緑が減少し、非エコロジカルな都市型社会になろうとも庭に木立をベランダに緑を置く気持ちを持ち続けたいものです。

皆様には流行病に負けることのないよう昨年よりもさらに健康にはご留意され、変革の年を乗り越えて頂きますようお願い申し上げます。

# 謹賀新年



群馬県議会議員

橋爪 洋介

新年明けましておめでとうございます。謹んでお慶び申し上げます。

世界的にこの二年間は新型コロナウイルス感染症との闘いでありましたが、この未曾有の国難を国民一人一人が各々の分野で最大限努力をして、そしてワクチン接種により抗体を保有して克服しつつあります。原稿を書いている今（令和3年11月）は第五波も収まり社会は安定を取り戻し始めています。果たしてコロナ第六波がいつ頃どの様な形で来るかはわかりませんが、県議会としても県民生活と県内経済を守るために十分な準備をしたいと考えております。

業界においても課題は山積しているかと理解しております。コロナ禍による働き方改革や顧客対応。また、クビアカツヤカミキリムシによる被害や安定した公共事業量の確保等。顧問県議団力を合わせて対応してまいります。

課題と言えば、昨年の機関誌「みどり」編集後記で呟かれておりましたが、『若い世代のライフスタイルも変化してきており、世間の「庭」に対する意識がかなり変わってきているように思える。』と。わたしも学校を卒業して都内不動産企業で「戸建て住宅」の販売に従事しておりましたが、当時、都内や首都圏近郊の消費者ニーズにおける優先順位は如何に狭い宅地に床面積を確保できるかであったと記憶しております。しかしながら10棟現場中に1棟だけ小さな中庭を備えた物件は宅地不整形ながらも人気がありました。皆、心のどこかで「緑」を求めているように感じました。太古、地球上生命の誕生は海中で光合成が始まり大気中に酸素が蓄えられて生き物が住める環境が出来てからです。人間というよりも生命の本能に依るのでしょう。たとえ「庭（緑）」に対する意識は変わっても本能的に必要なこと、本質は変わらないと思います。

皆様におかれましては、協会の更なる発展と時代のニーズを捉えて技術を一段と磨き上げていただき、県民生活の向上にご貢献いただきますことを心より祈念申し上げて年頭のご挨拶とさせていただきます。



## 花と緑のぐんまづくり 2021 in 桐生

フェスティバルを彩るべく、私たちは駅前ロータリー歩道部の空間を利用して花壇植栽の展示を行いました。植栽コンセプトは「Little Green world」。桐生市にある一つの庭の中で暮らすこびと達をイメージして造成しました。枝ぶりの良い低木やアジアンテイストの大きな葉が特徴となる比較的新しい植物を主体とし、近くでよく覗いてみるとこびとの街並みが現れるといったユーモアのある植栽となりました。

また、実際にこびとが現実に現れる仕掛けも取り入れました。このイベントのために自社でキャラクターを考えて作成し、AR技術を駆使して現実に投影させ、まるで庭の中にこびとがいるような写真が撮れるという、見る人を楽しませる工夫も施しました。

「綺麗!」「この空間をこのまま欲しい!」といった嬉しいお言葉を沢山頂き、多くの方に喜んで頂けたかと思えます。今までにない植物の使用や新技術を取り入れることで次世代の造園に繋がるような展示となりました。

(榎山梅・山田 通明)





## 関東三県リモート会議

関東三県公園緑地連絡協議会が3月17日に開催されました。本年度は本県青年部の主催であり栃木県茨城県の青年部の皆様をお招きしての開催を検討しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴いZOOMを利用したWEB会議を実施しました。初の試みということで多少の不備はあったかもしれませんが、当協会としてZOOMの契約をしてもらうなど、コロナ禍における新しい会議方式のきっかけになったと思います。議題の中では三県とも作業員の高齢化や人手不足が深刻な状況であり造園業界が直面している一番の問題だと痛感しました。また、クビアカツヤカミキリの被害状況や国体工事の進捗状況、結果等様々な意見交換を行うことができ有意義な時間となりました。今後、コロナが終息した際には皆様と対面で開催できればと思います。

(株)君島造園・君島 静夫



## 安全衛生大会

令和3年度造園建設業務安全衛生大会が9月8日(水)に開催されました。今年度は新型コロナウイルスの影響で県内警戒度が4の為、ZOOMを使ったリモート形式での開催となりました。

講師には、東京電力パワーグリッドの新井厚志様を講師としてお招きし「送電線の基礎知識と感電災害の防止」について講話を頂きました。造園業では高所作業やクレーン作業など、電線に関わる作業があります。今回はより専門的な内容で非常に参考になりました。今後の作業に生かしていこうと思います。

この安全衛生大会を受け、社員一人一人にも今回の内容を周知し、造園業界全体の安全意識の向上と無事故に結び付けばと思います。

(昭和造園土木(株)・石橋 修一)



## 技能講習会について

7月25日、群馬県職業能力開発協会（伊勢崎市宮子町）をお借りして群馬県造園団体協議会主催で造園技能講習会を開催しました。

1級・2級技能検定合格を目指す講習会です。炎天下の中、受講生は汗を滝のように流し、熱心に課題の庭を作り、講師からの説明を真剣に聞いていました。本番さながらの要素試験（樹

種判定)の例題も解いてもらいます。

現在は、伝統技術を実践で習得する機会が減っており、こうした講習会を通じて造園の基本を学び、一人一人の技術技能の向上に繋がります。こうした取り組みが造園業界全体の技術力を保つきっかけになると思います。

(昭和造園土木㈱・石橋 修一)



## 第28回 緑の清掃活動

令和3年5月8日(土)に第28回緑の清掃を榛名湖畔にて行いました。当日は快晴で絶好の清掃日和となりました。毎年場所を変えて行っておりますが、日々多忙の中なかなか家族で出かけられない方も気分転換を兼ねて清掃を行っていただけたかと思えます。また本活動は環境美化の啓蒙活動を趣旨として実施しているため、参加者のみなさんも真剣に美化活動を行っていただけました。事故もなく無事に本事業を遂行で



きたのも参加者の皆様のご協力があったことだと感謝申し上げます。引き続き緑の清掃活動から環境美化の意識を皆さんで高めてまいりましょう。

(㈱しみづ農園・清水 大助)



## 第29回 緑の清掃活動

第29回緑の清掃活動を10月30日(土)に太田市の八王子山公園(太田市北部運動公園)周辺にて清掃活動を協会員やその家族総勢約80名が参加し、行われました。

当日は天候にも恵まれボランティアに参加した皆さんは約1時間程度気持ちの良い汗をかきながら清掃作業ができました。参加された皆様ご協力ありがとうございました。

新型コロナウイルスの影響もありこのような活動が自粛されつつある中、世の中の状況も少しずつ回復傾向に向かっています。このような活動が行えた事も我々協会員は非常に嬉しく思っております。

今までは花と緑のぐんまづくりふるさとキラキラフェスティバルの開催予定地で清掃活動を行っていましたが、今後も引き続き環境美化運動を継続し行っていきたいと考えております。皆様のご協力引き続き宜しくお願い致します。

(萩原造園土木㈱・萩原 信弥)



# 造園業界に若い力を

今どうでしょう？ 私達建設業を営む経営者にとって、仕事の減少、増して造園業に於いては植栽工事の急激な落ち込み等で苦慮されているとは思いますが、その中でも人手不足を痛感されている企業の方も多いと思います。

最近、高校を訪ね若い人に造園を知って頂ける機会を作って頂きました。学生の中にはどのような仕事をするのかを知らない学生が多くみられました。少ない時間でしたが実習を行っていくうちに楽しそうな会話や笑顔が見えてきた中

で、学生にも少なからず興味を示して頂けたのではないかと思います。

今後もこの一回に終わる事なく県内の高校生や大学生にも出前講座的な活動を行っていく事が大事だと思います。

受け入れる業界の中にも、若い人や女性を雇用して行ける環境や待遇改善が必要です。業界を挙げて推進していきたいと思っています。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

(有)川島植物園・川島 良則

## 花と緑のぐんまづくり

### ～ふるさとキラキラフェスティバル～

群馬県では、平成20年に行われた「全国都市緑化ぐんまフェア」で盛り上がった緑化への関心を、一過性のものにしないために、花と緑のぐんまづくりと題し県内市町村が担当し、毎年、庭園展示や花壇、飾花等のイベントを行っています。これは全国的に見ても非常に珍しい取り組みであり、群馬県の「みどり」に関する理解と、関心の高さを表していると思います。

当協会では、協会員の積極的な参加や、協会としてバックアップ等を行っています。沼田市、中之条町、みどり市、富岡・安中市で実施された際には、協会として庭園の出席を行いました。

今後も「みどり」を大切に作る群馬県の団体・企業として積極的に関わり、県民の緑化に関する関心を高めていければと思います。



(平成26年) 沼田市 展示庭園「森の熊さん」～花咲く森の道～



(平成27年) 中之条町



(平成28年) みどり市 さんぽ道「春のいぶき」



(平成29年) 富岡・安中市

Title

## おうち時間の過ごし方

Memo

2019年12月に中国武漢市で発生してから世界中でコロナウイルス騒ぎになってからもう2年になる。

今現在モデルタ株からオミクロン株へと世界で感染拡大し心配ごとはあとを絶たない。

小説や映画のネタになるようなことが現実には起こるとは人生何がかわからないものである。

そんなコロナ渦で人との接触を避け職場や仲間同士の飲食も出来ない。休日は極力家の中で過ごす。すこしは緩和されてきたが、検温、消毒やマスクも当たり前になった。

そんなおうち時間が増えた皆様はどんな過ごし方や時間に行っているだろうか。

休日は仕事を家に持ち帰って。好きな読書を満喫。料理に夢中になった方、家で映画鑑賞三昧などなど人それぞれ

# 町の庭師の手帳より

だと思う。

先日ある団体の会合でよくお会いしていた方にバツリ。その方から声を掛けてくれてやっと気づいた。

こんなことについては失礼だがその方は成人病予備軍って感じの太っていた方だったのだが見事にスリムに変貌し服装もおしゃれな雰囲気を出し、すっかりダンディーなオヤジに変わっていたのでした。(笑)

コロナウイルス騒ぎが始まってから外食もしない、いろんな団体の会合もない、友人達や職場での飲み会もない。この期間をチャンスと捉えて夫婦で自宅や公園で運動して食事モカロリー計算した極力自炊で賄いジャンキーなものは口にせず好きなアルコールも週1回にして夫婦で健康診断の数値がすべて良くなったと誇らしげに語ってくれた。

コロナ渦のおうち時間さえも考え方や実行力で有意義になるもんだと町の庭師は反省するのであります。

(株)山田植物園・山田 進

## 表彰

おめでとうございます。

### 黄綬褒章受章

櫻造園(株)

代表取締役 櫻井 幹男



国土交通大臣  
建設事業関係  
功労表彰

(有)川島植物園

代表取締役 川島 良則



優秀施工者  
国土交通大臣顕彰

(有)藤井造園

代表取締役 藤井 明人



群馬県  
優秀技能者表彰

(株)群馬清風園

野口 光明



全国技能グランプリ  
金賞受賞

紅陵造園(株)

代表取締役 山宮 衛





# 活躍する女性技術者たち



萩原造園土木 株式会社  
関 葵

今まで造園業＝男性が働く業界だと思っていましたが、ふと女性が活躍できる可能性もあるのではないかと感じ全くの未経験でしたがやる気だけを猛アピールし現在の仕事に就かせて頂きました。想像通りの体力仕事ではありますが、一年中アウトドアが好きな私にとっては四季折々の景色を間近で感じられる事や先輩方のかっこ良い職人技が見られる事、毎日新しい知識を得られる環境はとても最高の時間です。

私の目標は、お客様の印象に残る技術者になる事です。与えられた仕事はできて当然、プラスαの思いやりや行動、技術でたくさんの人を感動させられる、そんな仕事ができるようこれからも色々な事にチャレンジし、技術力・人間力を上げていきたいです。そして、女性ならではの丁寧さやコミュニケーションを武器に女性や子供達の憧れの職業になるよう、造園業界をもっと盛り上げていきたいです。



株式会社 しみづ農園  
佐藤 舞子

現在私はしみづ農園のエクステリア事業部に従事しています。小さい頃から母親が一生懸命に働く姿を見て育ち、気づけば男性が活躍する職業に憧れるようになりました。

仕事を始めた15年前当時の外構・エクステリア業界は女性が少なく面接に行った企業には断られ、負けず嫌いの好奇心旺盛な私は夢だけは諦めませんでした。

この業界に飛び込み、年齢を重ねた今、日々自分の無力さを痛感する毎日ですが、諦めないことの大切さ、仕事の楽しさ喜びを知りました。

しみづ農園では皆がチームとして協力し合い、業務を共有し合える仲間たちに囲まれ、向上心を忘れないをモットーに日々楽しみながら働かせて頂いております。

私の持ち前の元気と笑顔で会社だけではなく、造園・エクステリア業界を盛り上げていきたいです。



## 編集後記

コロナ禍がもたらした約2年間もの造園業界への影響を考えてみた。売上が下がった会社、影響がなく例年通りの会社、逆に売り上げが上がった会社などその会社によって影響は様々だったと思う。それ以上に会社の現状や今後の方向性などコロナがなければ真剣に考えてこなかったことを改めて考えさせられたということが非常に大きかったのではないのでしょうか。このコロナ禍で私が思ったことは、「潰れない会社づくり」が重要だということ。時代の流れに合わせ、守るべき技術や新たな技術を磨き、お客様との信頼関係を築き、財務内容を良好に維持し、従業員をしっかりと守る。そういった当たり前の事を一つ一つ出来る会社が地域に必要とされ、生き残っていくのだと思う。このコロナ禍による影響が時代を急速に変革している。いざ、生き残りをかけて！

(株)しみづ農園・清水 大助

■ (一社) 群馬県造園建設業協会 役員名簿

	氏名	社名	住所	電話番号	
相談役	清水 一也	(株)しみづ農園代表取締役会長	高崎市柴崎町1563	027-352-2244	
会長	川島 良則	(有)川島植物園代表取締役	館林市岡野町231	0276-72-1940	
副会長	木暮 一広	(株)群馬清風園代表取締役	前橋市関根町1-7-14	027-231-3863	
	大山 安	中央群馬工業(株)代表取締役	高崎市引間町42-2	027-373-1252	
	山田 進	(株)山田植物園代表取締役	太田市安良岡町395-1	0276-22-6007	
専務理事	北爪 満	(有)富士造園代表取締役	前橋市富士見町時沢3135	027-288-4027	
理事	澤口 浩美	(株)力ネサ園代表取締役	太田市熊野町19-1	0276-22-3575	
	荻原 健	赤城グリーン(株)代表取締役	前橋市小神明町459	027-231-0857	
	櫻井 幹男	櫻造園(株)代表取締役	安中市安中1819	027-381-0144	
	君島 静夫	(有)君島造園代表取締役	邑楽郡千代田町新福寺455-1	0276-86-2852	
	熊倉 幹夫	熊倉造園土木(株)代表取締役	館林市近藤町2899-14	0276-75-1188	
	増尾 雅樹	増尾造園土木(株)代表取締役	邑楽郡邑楽町大字篠塚2939	0276-88-3237	
	山田 通明	(株)山梅代表取締役	太田市上小林町226	0276-22-8551	
	高橋 光弘	(株)森緑造園土木代表取締役	邑楽郡千代田町福島642-45	0276-86-2170	
	石橋 修一	昭和造園土木(株)代表取締役	前橋市苗ヶ島町858	027-283-2363	
	中村 一博	(株)中村造園代表取締役	前橋市富士見町小暮2476-20	027-288-2086	
	萩原 信弥	萩原造園土木(株)代表取締役	佐波郡玉村町樋越460-2	0270-65-2757	
	菊地 章博	(株)菊地造園土木代表取締役	伊勢崎市田中島町1421-5	0270-23-7482	
	小泉 雄作	(株)小泉農園代表取締役	前橋市亀里町147-1	027-265-0594	
	清水 大助	(株)しみづ農園専務取締役	高崎市柴崎町1563	027-352-2244	
	新田 貴大	新田造園土木(株)常務取締役	藤岡市譲原1383-1	0274-52-2198	
	監事	山田 篤志	(株)山晃代表取締役	太田市龍舞町4685-3	0276-46-2762
		栗原 良治	山紅緑地(株)代表取締役	前橋市金丸町232	027-269-0250
川原田和広		(有)安中造園代表取締役	安中市中秋岡1528-1	027-382-1610	
齋藤 仁志		(有)中田計理事務所代表取締役	前橋市西片貝町5丁目18-14	027-243-5757	
事務局員	樋口則文子		前橋市上大島町25-5	027-290-2244	
	石崎久美子				

■ (一社) 群馬県造園建設業協会 会員名簿 (支部別)

支部	社名	代表者名	住所	〒	電話番号	FAX
東毛支部	(株)金山園	塚本 将成	太田市細谷町124-2	373-0842	0276-32-3715	32-3605
	(有)川島植物園	川島 良則	館林市岡野町231	374-0067	0276-72-1940	73-8319
	(株)共栄緑化	須永 敏明	太田市浜町73-12	373-0853	0276-46-3255	46-3242
	熊倉造園土木(株)	熊倉 幹夫	館林市近藤町2899-14	374-0042	0276-75-1188	75-1191
	(株)新栄造園	石川 吉治	館林市上三林町1592-1	374-0046	0276-73-4197	72-6840
	増尾造園土木(株)	増尾 雅樹	邑楽郡邑楽町大字篠塚2939	370-0615	0276-88-3237	89-0752
	(株)松島造園土木	松島 和正	太田市宝町871	373-0042	0276-31-6390	31-4803
	丸桑造園(株)	大澤 善昭	邑楽郡千代田町赤岩2561	370-0503	0276-86-3251	86-3438
	(株)山梅	山田 通明	太田市上小林町226	373-0024	0276-22-8551	25-6372
	(株)山田植物園	山田 進	太田市安良岡町395-1	373-0811	0276-22-6007	22-6702
	(株)東毛造園土木	高橋 俊之	邑楽郡千代田町福島642	370-0501	0276-86-2423	86-5188
	(株)野村造園土木	野村 宣栄	邑楽郡千代田町舞木165-1	370-0504	0276-86-3641	86-5921
	(株)クツカク	野口 一雄	太田市大原町2237-15	379-2304	0277-78-2050	78-2004
	(株)群馬緑営	大澤美枝子	邑楽郡千代田町福島442-1	370-0501	0276-86-2428	86-4888
	(株)山晃	山田 篤志	太田市龍舞町4685-3	373-0806	0276-46-2762	49-0150
	(株)丸善造園土木	小沢 正佳	太田市東金井町1880	373-0022	0276-22-1801	26-0217
	(株)森緑造園土木	高橋 光弘	邑楽郡千代田町福島642-45	370-0501	0276-86-2170	86-6285
(株)力ネサ園	澤口 浩美	太田市熊野町19-1	373-0025	0276-22-3575	25-2028	
(有)君島造園	君島 静夫	邑楽郡千代田町新福寺455-1	370-0505	0276-86-2852	86-2630	



なごみ やすらぎ 潤い  
 …快適な緑の空間を  
 演出します。

支部	社名	代表者名	住所	〒	電話番号	FAX
中毛支部	赤城グリーン(株)	荻原 健	前橋市小神明町459	371-0134	027-231-0857	231-0866
	(株)群馬清風園	木暮 一広	前橋市関根町1-7-14	371-0047	027-231-3863	233-3953
	群馬緑化(株)	岡田 友子	前橋市敷島町248-13	371-0036	027-219-4193	219-4194
	群馬建苗(株)	今井 秀人	前橋市荻窪町426-3	371-0001	027-269-0421	269-0416
	昭和造園土木(株)	石橋 修一	前橋市苗ヶ島町858	371-0241	027-283-2363	283-2399
	(株)中村造園	中村 一博	前橋市富士見町小暮2476-20	371-0103	027-288-2086	288-6306
	萩原造園土木(株)	萩原 信弥	佐波郡玉村町樋越460-2	370-1103	0270-65-2757	65-3781
	(有)双葉造園	茂木 一彦	前橋市大友町3-14-9	371-0847	027-252-4128	253-3513
	前橋園芸(株)	中村敬太郎	前橋市亀里町201-1	379-2147	027-265-3131	265-3132
	(有)青木造園	青木 慎二	前橋市今井町687	379-2116	027-268-3973	268-3974
	(株)高橋造園土木	高橋 副二	前橋市金丸町38	371-0121	027-269-3510	269-2132
	(有)富士造園	北爪 満	前橋市富士見町時沢3135	371-0104	027-288-4027	288-6490
	(株)治田造園土木	治田 貴典	利根郡昭和村大字糸井7612-1	379-1203	0278-24-7356	24-7978
	(株)菊地造園土木	菊地 章博	伊勢崎市田中島町1421-5	372-0802	0270-23-7482	23-5652
	(株)小泉農園	小泉 雄作	前橋市亀里町147-1	379-2147	027-265-0594	265-4482
	(有)藤井造園	藤井 明人	前橋市田口町567-1	371-0048	027-232-8856	232-2644
	(株)英 造園	町田 伸行	前橋市山王町1-38-5	379-2123	027-266-8723	267-0120
	(有)富田造園土木	富田 恭躬	前橋市二之宮町1068	379-2117	027-268-0782	268-5244
山紅緑地(株)	栗原 良治	前橋市金丸町232	371-0121	027-269-0250	269-0098	
紅陵造園(株)	山宮 衛	前橋市青梨子町1617-1	370-3573	027-251-9917	251-9993	

西毛支部	(有)安中造園	川原田和広	安中市中秋間1528-1	379-0103	027-382-1610	382-5397
	群馬庚申園(株)	山口 雄資	藤岡市本郷820-9	375-0023	0274-23-2826	23-2967
	櫻 造園(株)	櫻井 幹男	安中市安中1819	379-0116	027-381-0144	382-5210
	(株)しみづ農園	清水 一秋	高崎市柴崎町1563	370-0035	027-352-2244	352-2236
	多野造園土木(株)	田中 広幸	高崎市吉井町塩川13	370-2134	027-387-5955	387-6818
	中央群馬工業(株)	大山 安	高崎市引間町42-2	370-3517	027-373-1252	372-1977
	新田造園土木(株)	新田 元大	藤岡市譲原1383-1	370-1402	0274-52-2198	52-2155
	飯塚緑地(株)	飯塚 勝	渋川市横堀775番地	377-0206	0279-53-3648	53-3694
	(株)藤松陸	茂木 桂子	多野郡神流町大字万場56-1	370-1504	0274-57-2324	57-2277
	(株)白石植物園	白石 修	富岡市藤木232	370-2307	0274-62-3091	62-3089
	(株)八木造園	岩崎 重雄	高崎市京目町1197	370-0011	027-352-8482	353-1558
	(有)神戸造園	神戸 和徳	甘楽郡下仁田町大字馬山4141-34	370-2603	0274-82-5760	82-5011

令和3年12月1日現在

# 緑化技術シリーズ

## 樹木の害虫『カミキリムシ』の日本への連続した侵入と被害発生 『ツヤハダゴマダラカミキリ・サビイロクワカミキリ』



『クビアカツヤカミキリ』（*Aromia bungii*）は、2015年に館林市、草加市で、日本で二番目に発見されて、その後も東毛方面とその周辺で猛威を振るっておりますが、この度、相次いで発見された『ツヤハダゴマダラカミキリ』（*Anoplophora glabripennis*）は、日本には2002年に横浜に侵入が認められたが、その時は、早期駆除により根絶に成功した。2020年に神戸で再侵入が認められ、昨年（2021）になって次々と成虫が、本州各地で見つがっている。

現在までの被害樹木は、ヤナギ類、アキニレ、シラカバ、トチノキ等で、これ以外の被害樹木が見つかる可能性が極めて高い。

『サビイロクワカミキリ』（*Apriona swainsoni*）（新称）

昨年の2021年の夏に、福島県内において、日本で初めて樹木に侵入が確認された。

本種は、原産地の中国では（エンジュキラ）として知られ、街路樹から自生のものまで、食害によりしばしば枯死に至っている。

日本では、「イヌエンジュ」と「エンジュ」に被害が発生された。

福島県内の街路樹では、すでに本種の食害率が非常に高くなった並木もあり、食害による倒木も発生している。

これらの「カミキリムシ」の被害樹木を発見したら、早期の対策がのぞまれる。

（資料提供、森林総合研究所（茨城県つくば市）農学博士、加賀谷悦子氏より）

樹木医 熊倉 弘

### 協賛企業



株式会社 ニッパレンタール

■前橋営業所 前橋市西片貝町4-5-19  
TEL.027-221-3151 FAX.027-243-5507

■高崎営業所 高崎市下小堀町1472-3  
TEL.027-343-8808 FAX.027-343-8309

■高崎東・藤岡営業所 藤岡市中大塚208-1  
TEL.0274-20-1711 FAX.0274-20-1713

■伊勢崎営業所 伊勢崎市三室町5916  
TEL.0270-20-2250 FAX.0270-20-2252

■渋川営業所 渋川市半田3037-1  
TEL.0279-60-5088 FAX.0270-60-5089

■太田営業所 邑楽郡邑楽町塚塚3473-1  
TEL.0276-88-8411 FAX.0276-88-8412

■足利営業所 栃木県足利市小俣町358-3  
TEL.0284-62-5076 FAX.0284-62-5175



NISHIO

西尾レントール株式会社

■高崎営業所 〒370-1135

群馬県佐波郡玉村町大字板井744-1

電話 0270-65-0391 FAX 0270-65-9206

■太田営業所 〒370-0314

群馬県太田市新田市野井町999-1

電話 0276-57-4240 FAX 0276-57-4509



株式会社 アクティオ

■富岡営業所 富岡市黒川645-1  
TEL.0274-64-4053 FAX.0274-64-4056

■高崎営業所 高崎市宮原町10-3  
TEL.027-330-3411 FAX.027-330-3401

■太田営業所 太田市下浜町369-32  
TEL.0276-47-1410 FAX.0276-47-1413

■前橋営業所 前橋市六供町1391-1  
TEL.027-243-9141 FAX.027-243-9144

■渋川営業所 渋川市白井2340  
TEL.0279-60-5522 FAX.0279-60-5523

■吾妻営業所 吾妻郡東吾妻町松谷129  
TEL.0279-67-2291 FAX.0279-67-2293

■伊勢崎営業所 伊勢崎市粕川町1806  
TEL.0270-26-4145 FAX.0270-26-4146

建機レンタル・環境機器・イベントプロデュース  
KOEI コーエー株式会社

■前橋センター/前橋市富士見町時沢106  
TEL.027-288-2333 FAX.027-288-7101

■高崎/高崎市八幡原町208  
TEL.027-347-0309 FAX.027-347-4522

■太田/太田市脇屋町791  
TEL.0276-31-1823 FAX.0276-31-5026

■桐生/桐生市新里町新川753-1  
TEL.0277-32-5572 FAX.0277-32-5573

■沼田/沼田市栄町506-1  
TEL.0278-24-5118 FAX.0278-22-5118

■吾妻/吾妻郡東吾妻町原町203-1  
TEL.0279-68-4132 FAX.0279-68-5128

■長野原/吾妻郡長野原町大字羽根尾546-5  
TEL.0279-82-2525 FAX.0279-82-3771

■富岡/富岡市神農原723-1  
TEL.0274-63-5124 FAX.0274-63-7232

■藤岡/藤岡市大字藤岡2154-1  
TEL.0274-24-6034 FAX.0274-24-6035

■神流町/多野郡神流町大字青梨873-1  
TEL.0274-57-2316 FAX.0274-57-3376